

# SUKE3

救  
援  
助  
助

格別  
格段  
格調

# KAKU3

平成25年度

## 就任のご挨拶

茨城県工業技術センター長 武者也寸志



このたび4月1日付で、茨城県工業技術センター長に就任いたしました。

前職では、自動車機器関連事業の技術革新とグローバル事業展開に注力して参りました。前任センター長の目指してきた「課題解決にはまず工業技術センターへ」を引き継ぎ、県内企業への技術支援に、これまで30年の経験を生かしていきたいと思います。

現在日本の経済は、平成25年に入って株高と円安方向への是正が図られ、景気回復への期待が高まっています。既に、輸出型大企業では収益の改善が見られ、今後、その一部が新たな設備投資に繋がっていくと思われます。しかしながら、景気回復のスパイラルが、裾野である県内中小企業の底上げには至っておらず、依然として生産拠点の海外移転など、国内のものづくり産業においては厳しい状態が続いています。県内の企業の皆様におかれましても、この状況を打破すべく日々ご尽力されていることと思います。

これまでのよう先進的な技術はもちろんのこと、グローバルな事業展開も視野に入れた製品開発・技術開発などがますます重要なものとなっていくことは間違ありません。工業技術センターは県の産業政策のうち、特にものづくり支援の中核を担う機関であります。その長としての責務を真摯に受け止め、新たな職務に臨む所存です。

今年度、工業技術センターではこれら課題を解決するため、以下のような活動に特に力を入れていく計画です。

### 1.成長産業に関するプロジェクト研究

今後成長が見込まれる、次世代自動車、環境・新エネルギー、健康・医療、食品の4分野の基盤技術に関する研究を実施するとともに、工業技術センターが持つコア技術を連携させたプロジェクト研究を推進します。

### 2.競争的外部資金の獲得及び研究開発支援

「戦略的基盤技術高度化支援事業」および「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」等、企業の技術開発や製品開発のための競争的外部資金の獲得および、産学官共同研究、受託研究による技術開発・製品開発を支援します。

### 3.MTEP等海外展開支援

広域首都圏輸出製品技術支援センター（通称：MTEP）。1都8県の公設試験研究機関が連携して実施する中小企業のための海外展開支援サービス）に参画し、県内企業の国際規格や海外の製品規格に関する相談や情報提供、海外の製品規格に適合した評価試験などの技術的な支援を行います。

今年度も企業の皆様に信頼を得られるサービスを提供して参りますので、積極的な工業技術センターの活用をお願いいたします。

最後になりましたが、工業技術センターの取り組みに多くの皆様から御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げて、就任の挨拶とさせていただきます。

## ■工業技術センターが進める研究開発など

### 成長分野を支える基盤技術の研究に取り組みます。

#### ●平成25年度 研究テーマ

県内産業発展に貢献できるよう、今後成長が見込まれる「次世代自動車」「健康・医療」「環境・新エネルギー」「食品」の4分野を支える基盤技術の研究開発を中心に行い、県内中小企業の新分野進出をご支援いたします。

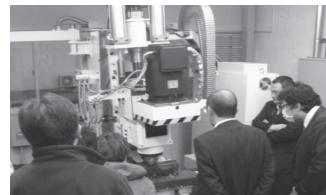
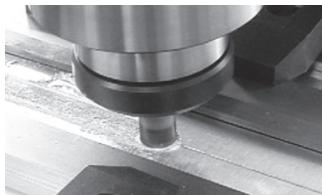
<b>テーラードブランク材の加工技術に関する試験研究</b>	摩擦搅拌接合等の技術を用いて、接合強度の高いテーラードブランク材の作製を目指します。また、それを用いたプロー成形加工品の実現を目指します。
<b>難加工材高度切削技術に関する試験研究</b>	強アルカリ水を使用した切削油レス加工の実現を目指します。強アルカリ水の加工条件を検証し、切削油を用いたものと同等の寸法精度を目指します。
<b>めっき廃液からのアレメタル分離・濃縮に関する試験研究</b>	従来有効利用されていないめっき廃液から、貴金属やコバルト等のアレメタルを分離・濃縮する技術の開発を行います。
<b>環境負荷の少ない表面処理技術に関する試験研究</b>	先行研究で得られた知見を活用しながら、クロムを用いず環境負荷の少ない表面処理技術の実現を目指します。
<b>紫外光・オゾン併用による洗浄技術に関する試験研究</b>	半導体製造過程における従来のレジスト除去速度(0.04 μm/min)の3倍以上の洗浄速度を目指し研究を進めます。
<b>納豆菌ファージ感染防御やチロシン析出抑制に効果を發揮する納豆菌に関する試験研究</b>	納豆菌のファージ汚染およびチロシンの結晶化を抑制する新たな納豆菌の開発を目指します。
<b>乳酸菌スターを用いた漬物香気成分の評価・制御技術に関する試験研究</b>	漬物香気の官能検査に関わる客観的な評価方法(基準)を構築するとともに香気の生成条件を明らかにし、その制御技術の開発を目指します。
<b>おいしい小粒納豆を作るための品種選抜システムの開発</b>	県農業総合センターと共に、加工適正に優れた納豆用大豆の効率的な選抜システム及び納豆への加工適正を推測する手法の開発を目指します。

#### ●平成25年度 研究会

企業間の交流促進、情報共有、新技術・新事業の創出を目指す研究会です。

<b>摩擦技術を用いた接合・成形研究会</b>	摩擦搅拌接合、摩擦圧接及び摩擦熱を用いた成形加工技術の普及や技術者の育成や新たな製品開発・技術開発の支援を目指します。
<b>センサーネットワーク研究会</b>	スマートグリッド関連技術を要素技術に近い分野に絞り、ワークショップを中心とした技術交流を通じて新商品開発を目指します。
<b>消費者モニター活用による商品開発研究会</b>	商品開発の初期から消費者モニターを交えることでマーケットイン型を目標に、「売れる確度の高い商品」の開発方法を模索します。

※研究会にご興味のある方は、産業連携室 TEL:029-293-7213までご連絡ください。



#### ●研究成果の発表

<b>成果発表会 出前発表</b>	2月中旬から3月中旬までの間に、工業技術センター、繊維工業指導所、窯業指導所の3ヶ所で、その年度の成果・研究報告などを発表いたします。 また、業界総会などに出かけ「出前発表」を行っております。ご要望によりお伺いしますので、産業連携室までお問い合わせ下さい。	
-----------------------	---	--

## こんなときに当センターをご活用ください。

### ●技術相談

皆様の日常的な生産活動における諸問題から競争的資金獲得、产学連携、将来へ向けた技術開発など、あらゆるご相談を、電話・来所・Eメールでお受けしますので、お気軽にお申し付けください。

#### ■機械・電気・金属・化学・食品・デザインに関するることは・・・

工業技術センター産業連携室 ➤ 電話:029-293-7213 / Eメール:renkei2@kougise.pref.ibaraki.jp

#### ■プラスチック・繊維・結城紬に関することは・・・

工業技術センター繊維工業指導所 ➤ 電話:0296-33-4154 / Eメール:senikou2@kougise.pref.ibaraki.jp

#### ■窯業技術・セラミックスに関することは・・・

工業技術センター窯業指導所 ➤ 電話:0296-72-0316 / Eメール:yougyou2@kougise.pref.ibaraki.jp

#### ■つくばの研究機関との連携に関することは・・・

いばらきサロン ➤ 電話:029-858-6016 / Eメール:salon2@kougise.pref.ibaraki.jp

※さらに詳細な相談先については6、7ページをご覧ください。

### ●依頼試験

企業の皆様からの依頼により、材料や製品などの試験・分析を行います。試験成績書の発行も可能です。また、試験結果に対する技術的アドバイスなどもご支援いたします。

### ●設備利用

技術開発、製品開発、品質向上等を目的として当センターが保有する分析機器や測定機器を開放しております。御社の日常的な課題解決にご活用ください。

※主な試験内容や開放設備については5ページをご覧ください。

### ●工業製品の放射線量測定【無料】

震災対応として、県内中小企業を対象に工業製品の放射線量測定をしております。食品・液体は対応しておりません。

## 企業の人材育成のお手伝いをします。

### ●人材育成

<b>■結城紬後継者育成</b> 繊維工業指導所 紬技術部門 Tel:0296-33-4154	紬織物の糊付け、整経等の下ごしらえから、製織まで一貫したもの作りが出来る後継者を育成しています。	
<b>■笠間焼後継者育成</b> 窯業指導所 工芸技術部門 Tel:0296-72-0316	笠間焼にかかる技術（工芸陶磁器製造技術全般、笠間焼商品の企画開発力強化、原料調整、釉薬配合、焼成など）の研修により後継者を育成しています。	
<b>■生産技術者育成</b> 工業技術センター 本所 食品バイオ部門 Tel:029-293-7497	<p>○微生物管理技術研修【無料】            食品の製造工程・製品の衛生管理に必要な微生物の測定技術等の研修を実施しています。</p> <p>○清酒製造研修【無料】            清酒の製造に必要な各工程の生産技術等の研修を実施しています。</p>	
<b>■工業系人材育成</b> 工業技術センター 本所 工業系部門	<p>工業技術センターの開放機器の使用方法等について研修を予定しております。詳細につきましては各担当部門までご相談ください。</p> <p>○開放機器利用研修【無料】            以下の開放機器について操作方法等の研修を実施いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材料試験機（インストロン万能試験機） (先端材料部門 Tel:029-293-7492)      • 三次元測定機 (技術融合部門 Tel:029-293-7482)</li> <li>・ 蛍光X線、赤外線分光光度計 (先端技術部門 Tel:029-293-7495)      • E M C 関連設備 (技術基盤部門 Tel:029-293-8575)</li> </ul> <p>○技術習得研修【有料】            機器を使用する上で欠かせない知識と基本操作を習得する研修を実施します。</p> <p>C A E 研修[入門編] (技術融合部門 Tel:029-293-7482)</p> <p>○個別研修【有料】 受託研究として以下のような受入れ研修が実施可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材料の評価解析研修 (先端技術部門 Tel:029-293-7495)      • E M C 対策基礎研修 (技術基盤部門 Tel:029-293-8575)</li> <li>・ マイコン基礎研修 (技術基盤部門 Tel:029-293-8575)      • C A E 研修[応用編] (技術融合部門 Tel:029-293-7482)</li> </ul>	

## 企業ニーズに対応した新たな取り組みや連携のお手伝いをします。

### 工業技術センターが研究開発のご支援をいたします。

#### ●受託研究

企業で実施が困難な新技術・新製品などの研究開発について、企業の皆様に代わり当センター職員が研究を実施し、成果をご報告いたします。

募集期間	随時受付けております	研究期間	当該年度内
成果等公開	非公開が可能です	費用	申請者（企業）の負担

#### ◆研究受入れから終了までの流れ◆



※受託研究ご希望の方は、産業連携室 TEL:029-293-7213までご連絡ください。

#### ●連携促進

企業調査	各職員が企業の現場に積極的にお伺いし、当センターの事業紹介や企業ニーズの収集を行っております。
業界懇談会	各業界の代表の方々と当センター職員とで、業界の技術的課題等について語り合います。これにより、業界の活動や中長期的な計画を共有していきます。
産学官連携	産学官で取り組む研究事業に積極的に参画し、大学や県内中小企業とともに本県独自の新技術・新製品等の研究開発を進めています。
競争的外部資金導入支援	県内企業の研究資金獲得支援と、共同・受託研究、センター発の技術の事業化を促進するため、競争的研究資金の導入をご支援します。
イベント	匠工房・笠間フェア(窯業指導所 春5月上旬)、繊維工業指導所フェア(秋11月頃)などのイベントを通して、多くの方にものづくりの楽しさを体験していただいております。

### 企業の皆様に有用な情報を提供します。

#### ●情報提供

当センターの研究報告書や成果集、メールマガジン、ホームページなどにより、技術情報をご提供しています。

研究報告書	毎年の研究成果を研究報告書としてまとめています。	
成果集	技術支援をした中から製品化・実用化などに結びついた成果について、事例をご紹介しています。	
ホームページ	当センターに関する情報発信や依頼試験等の申請書類、研究報告書等がダウンロードできます。 URLは <a href="http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/">http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/</a> です。	
メールマガジン 【月1回配信】	当センターに集まる技術シーズや法令、競争的資金等様々な情報をご提供いたします。これら最新の情報はメールマガジンを中心に配信いたしますのでぜひご登録ください。	

#### ●茨城県工業技術センターメールマガジン

研究開発や課題解決に有用と思われる情報をリアルタイムにご提供いたします。  
《お申込み方法》電子メール [renkei2@kougise.pref.ibaraki.jp](mailto:renkei2@kougise.pref.ibaraki.jp) まで件名を  
「メール配信希望」としてご連絡ください。

#### ●結城紬産地メールマガジン

一般向けの結城紬産地のイベント情報や産地企業向けの情報を配信しています。  
《お申込み方法》ホームページ <http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/seni/> から  
ご登録いただけますのでご覧ください。

## ■依頼試験・設備使用のご利用について

### ●依頼試験・設備使用

下記をご参考に、生産活動に伴うトラブル対策や、材料の分析、試作品の評価などにご活用ください。

<b>必要な書類</b>	依頼試験には「試験・分析・検査申請書」が必要です。 試験に係わる成績書が必要な方は「成績書交付申請書」が必要です。 設備使用には「設備使用申請書」と「誓約書」が必要です。
<b>ご利用時間</b>	午前9時～午後5時（土・日・祝祭日は除く）
<b>ご利用料金等</b>	依頼試験手数料、設備使用料、成績書交付手数料は、ホームページをご覧ください。 機器、試験内容について担当部門へご相談下さい。

### 主な試験・設備



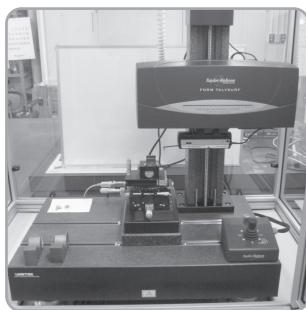
#### 【材料試験】

- ・インストロン万能試験機
- ・微小ビックアース硬さ試験機
- 他



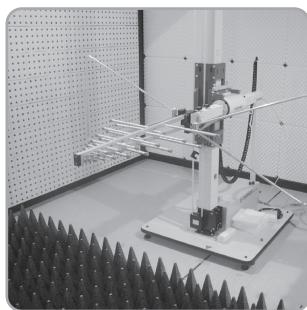
#### 【成分分析】

- ・微小蛍光X線分析装置
- ・ICP発光分析装置
- 他



#### 【精密測定】

- ・表面粗さ輪郭形状測定機
- ・三次元測定機
- 他



#### 【電気試験】

- ・EMI機器
- ・RFイミュニティ機器
- 他



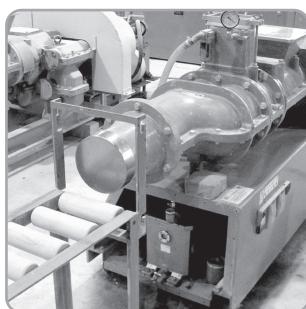
#### 【食品分析・加工試験】

- ・マイクロプレートリーダー
- ・真空凍結乾燥機
- 他



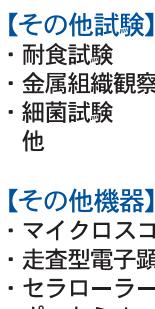
#### 【繊維試験】

- ・耐候試験機
- ・万能試験機
- 他



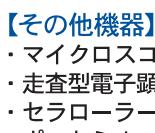
#### 【窯業試験】

- ・真空土練機
- ・小型電気炉
- 他



#### 【その他試験】

- ・耐食試験
- ・金属組織観察
- ・細菌試験
- 他



#### 【その他機器】

- ・マイクロスコープシステム
- ・走査型電子顕微鏡
- ・セラローラー
- ・ポットミル
- 他

### 平成24年度整備した主な機器



#### 【食品分析】

ヘッドスペースGC/MS



#### 【食品分析】

味覚認識装置



#### 【環境試験】

低温恒温恒湿機



#### 【材料試験】

疲労試験機用C型治具

上記以外にも試験項目、開放機器はございますので、さらに詳しく知りたい方、または各種申請書が必要な方は、当センターホームページ <http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/> の「依頼試験」「設備使用」をご覧ください。

## ■困ったときの相談先

### ●組織のご紹介

平成25年度の組織体制と対応技術分野、今年度取り組む研究開発等についてご紹介いたします。

センター長	武者 也寸志 工業技術センター総括	
副センター長	• 斎藤 幸志 事務系統括 • 小島 均 工業系部門統括 • 長谷川裕正 地場系部門統括	
<b>企画管理部</b> Tel:029-293-7212 (代) 部長：斎藤 幸志(兼務)	工業技術センター本所の庶務経理を担っています。	
<b>産業連携室</b> Tel:029-293-7213 (直通) 室長：児玉 弘人	• 専門監 佐川 武廣 庁舎維持管理等 • 係長 横須賀久美子 給与, 福利厚生等	
<b>いばらきサロン (駐在)</b> Tel:029-858-6015	工業技術センター全体の企画運営、連携窓口、デザイン、木工を行っています。  • 主任研究員 寺門 秀人 業務全般取りまとめ、成果発表会、木工 • 主任研究員 石川 章弘 調査回答窓口、人材研修、デザイン • 主任研究員 小林 哲也 重点研究取りまとめ、情報発信、デザインセンター担当 • 係長 草野 康弘 海外展開支援、成長分野進出支援、工業技術研究会事務局 • 嘴託 津田 征夫 受託研究取りまとめ • 嘴託 鈴木 忠雄 工業製品の放射線測定、生産管理支援 • 嘴託 高橋 和義 ものづくり補助金申請支援	
<b>機械系 技術融合部門</b> Tel:029-293-7482 (直通) 部門長：大高 理秀	精密測定や材料試験、CAEによる流体・構造・電磁場解析などに対応しています。企業の製品化・技術開発等の支援を行います。  • 主任研究員 小石川勝男 機械、技術支援、技術情報収集・提供、連携支援 • 主任 谷萩雄一朗 機械、材料試験、構造解析、流体解析 • 技師 山下 宏 機械、精密測定、モーター設計技術、電磁場解析 • 技師 前島 崇宏 機械、精密測定、CAD/CAM、設計・制御技術	
<b>電気系 技術基盤部門</b> Tel:029-293-8575 (直通) 部門長：平野 聰	EMC、センサ情報処理、マイコン制御などを主に対応し、企業ニーズの製品化・自動化を支援します。センサネットワーク技術にも取り組んでいます。  • 主任研究員 若生 進一 電気、画像処理・制御・計測、生産管理、EMC・電気試験、情報技術 • 技師 平間 敏 電気、EMC・電気試験、情報技術、計測・画像処理・制御 • 技師 戸塚 貴之 電気、EMC・電気試験、センサ情報処理、生産現場自動化 • 技師 石川 卓 機械、計測・画像処理、制御、生産現場自動化 • 嘴託 西田 龍己 センサネットワーク技術、情報技術、生産管理、計測制御	
<b>金属系 先端材料部門</b> Tel:029-293-7492 (直通) 部門長：斎藤 和哉	金属材料に関する技術開発を支援します。マグネシウム合金に関する研究開発、金属材料試験、金属組織試験、材料解析評価、超精密加工、放電プラズマ焼結等に対応しています。  • 主任研究員 行武栄太郎 機械、マグネシウム合金、摩擦攪拌接合、プレス成形、材料解析評価 • 主任 磯山 亮 機械、金属組織観察、材料強度試験、金属材料硬さ試験 • 技師 早乙女秀丸 機械、超精密加工、表面形状測定、金属組織観察、材料強度試験 • 技師 上田 聖 機械、シミュレーション技術、摩擦攪拌接合、放電プラズマ焼結 • 技師 石川 裕理 機械、シミュレーション技術、材料強度試験、金属材料硬さ試験	

	主に材料などの分析評価及び表面処理技術の相談や、R o H S 指令、グリーン調達対応のための分析支援、腐食特性の評価やナノテクを活用した機能性材料の開発に取り組んでいます。
<b>化学系</b> <b>先端技術部門</b> <b>Tel:029-293-7495（直通）</b> 部門長：磯 智昭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主任 加藤 健 化学、金属抽出分離、化学センサ、分析・評価</li> <li>・主任 石川 洋明 化学、防食処理技術、電池特性評価、分析・評価</li> <li>・技師 岩澤 健太 化学、電気化学測定、分析・評価</li> <li>・技師 安藤 亮 化学、無機高分子、分析・評価</li> <li>・技師 川上 知弘 化学、分析・評価</li> </ul>
<b>発酵食品系</b> <b>食品バイオ部門</b> <b>Tel:029-293-7497（直通）</b> 部門長：吉浦 貴紀	主に酒、漬物等の研究、技術開発、支援を行っています。その他県内の地域産業を活用した発酵食品の開発支援や技術相談、社内での微生物取り扱い技術者を養成する研修を担当します。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主任研究員 武田 文宣 化学、清酒製造技術、酒類全般、清酒製造研修</li> <li>・主任 田畠 恵 化学、微生物全般、遺伝子解析</li> <li>・技師 岩佐 悟 化学、漬物、乳酸菌、微生物管理技術研修</li> </ul>

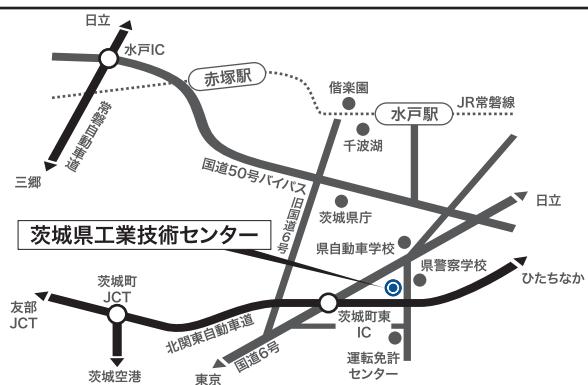
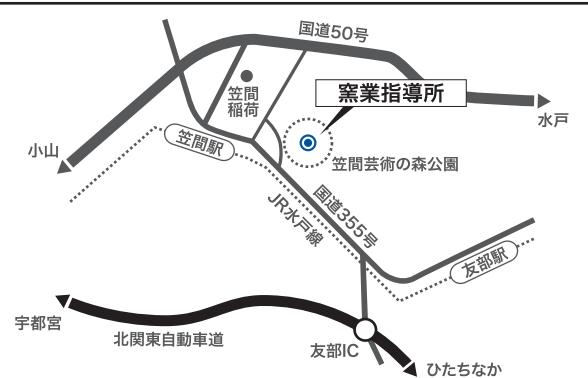
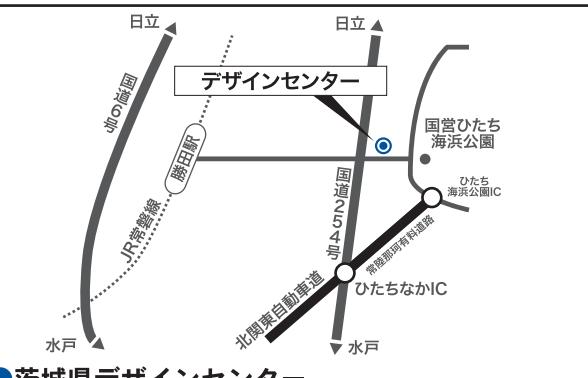
**所長 富長 博****繊維工業指導所総括**

	プラスチック等高分子製品の試験、技術相談に対応しています。また県西地区の製造業企業支援のため、技術相談、各機関との連携事業に取り組んでいます。
<b>プラスチック系</b> <b>素材開発部門</b> <b>Tel:0296-33-4154</b> 部門長：飯村 修志	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副主査 清水 幸一 収入、支出、給与、物品、福利厚生その他の事務</li> <li>・主任研究員 小松崎和久 機械、プラスチック成形、物性試験</li> <li>・技師 石渡 恭之 化学、プラスチック材料、化学分析</li> <li>・嘱託 望月 秀憲 プラスチック成形・二次加工、金型</li> <li>・嘱託 千葉頤一郎 物性試験、化学分析、研究補助</li> </ul>
<b>繊維系</b> <b>紬技術部門</b> <b>Tel:0296-33-4154</b> 部門長：篠塚 雅子	繊維素材、製品の試験研究や開発支援、結城紬の振興・人材研修に対応しています。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主任研究員 本庄 恵美 染織技術、アパレル、縫製、繊維物性、製品評価、製品企画支援</li> <li>・主任研究員 中野 瞳子 染織技術、染織加工、製織技術、繊維物性、製品評価、後継者育成</li> <li>・嘱託 渡邊 直子 結城紬後継者育成研修の準備及び実習指導</li> </ul>

**所長 鴨志田 武****窯業指導所総括**

	セラミックス・石材の研究開発、窯業原料の分析、人材育成（釉薬）に対応しています。セラミック製品の高付加価値化などを進めます。
<b>窯業材料系</b> <b>材料技術部門</b> <b>Tel:0296-72-0316</b> 部門長：仁平 敬治	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副主査 深谷 仁司 収入、支出、給与、物品、福利厚生、服務その他一般事務</li> <li>・主任 吉田 博和 工芸技術、材料試験、窯業原料分析、釉薬調合技術</li> <li>・嘱託 尾上 彩 釉薬配合技術、成形技術、化学分析</li> </ul>
<b>窯業技術系</b> <b>工芸技術部門</b> <b>Tel:0296-72-0316</b> 部門長：佐藤 茂	県内陶磁器の商品化や人材研修（成形）に対応しています。窯業資源を活用し、他産地との差別化を狙った製品開発を支援します。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主任研究員 常世田 茂 工芸技術、素地や石膏の技術開発、人材育成</li> <li>・主任 久野 壴央 工芸技術、成形技術、焼成技術、人材育成</li> <li>・嘱託 佐藤 剛 陶芸技術、人材育成</li> </ul>

## ■各機関へのアクセスとお問い合わせ -お気軽にお訪ね下さい-

 <p><b>●茨城県工業技術センター</b> 〒311-3195 茨城県東茨城郡茨城町長岡3781-1 TEL : 029-293-7212 (代) FAX : 029-293-8029</p>	 <p><b>●織維工業指導所</b> 〒307-0015 茨城県結城市鹿塗189 TEL : 0296-33-4154 FAX : 0296-33-2953</p>
 <p><b>●笠間工業指導所 (匠工房・笠間)</b> 〒309-1611 茨城県笠間市笠間2346-3 TEL : 0296-72-0316 FAX : 0296-72-3027</p>	 <p><b>●いばらきサロン</b> 〒305-0047 茨城県つくば市千現2-1-6 つくば研究支援センター内 TEL : 029-858-6015 FAX : 029-858-6017</p>
 <p><b>●茨城県デザインセンター</b> 〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町38番 ひたちなかテクノセンター1階 TEL : 029-264-2205 FAX : 029-264-2206</p>	<p>最新の情報や本誌の詳細な内容は当センターホームページをご覧下さい。</p> <p>茨城県工業技術センター <input type="button" value="検索"/> </p> <p>アドレスは <a href="http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/">http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/</a></p> <p>この情報誌に関するお問合せは <a href="mailto:renkei2@kougise.pref.ibaraki.jp">renkei2@kougise.pref.ibaraki.jp</a></p> <p>技術的な困りごとは、6, 7ページの部門を参考にご相談ください。</p>

### 平成25年度の主な年間スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受託研究問合わせ先調査	受託研究採択研究報告書発行								平成26年度 結城継後継者 笠間焼後継者 研修生募集開始		平成26年度 受託研究・研究会 募集開始
匠工房・笠間フェア (陶炎祭期間中)						織維工業指導所フェア				成果発表会	
技術相談、依頼試験、設備使用、人材育成、研究(各通年)											
ホームページやメールマガジン(月1回)による技術情報の発信											